

質問事項に関する回答書

(件名)磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	7月5日	参考資料 ～土木工事積算基準の 一部改正について～ (令和6年7月) 2024/5/15回答書37 2024/5/24回答書41 土木工事積算基準(4週8休) (令和6年7月改正)対照表 新旧対照表1	4 2	13 6	○適用する土木工事積算基準年度について NEXCO総研ブックストアのウェブサイト上にて、『参考資料～土木工事積算基準の一部改正について～(令和6年7月)』が公開されております。こちらの4頁にて、「本基準書の適用期間は令和6年7月1日より次回改定までとする」との記載がありますが、回答書では「土木工事積算基準(令和5年7月版)を参照する」との内容が複数回答されております。また、改正資料の内、『土木工事積算基準(4週8休)(令和6年7月改正)対照表 新旧対照表1』P.2にありますように、「ただし、本基準によることが著しく不適当又は困難であると認められるものについては、適用除外とする」とのことから、本工事につきましては、令和5年7月版の土木工事積算基準を適用と考えてよろしいでしょうか。	令和5年7月版の土木工事積算基準を適用するものとお考えください。
2	7月5日	土木工事積算基準(4週8休) (令和6年7月改正)対照表 新旧対照表3 07_工事工程表 2024/5/15回答書37 2024/5/24回答書41	4	13 6	○適用する土木工事積算基準年度について 『土木工事積算基準(4週8休)(令和6年7月改正)対照表』にてトンネル工-孔内掘削及びこれに関連する作業、機械運転保守等の2方の作業時間が8hに改定されております。このことから、令和6年7月版の土木工事積算基準からはサイクルタイムや歩掛等が多くの項目に渡って改定になるかと思われまます。 回答書「土木工事積算基準(令和5年7月版)を参照する」との回答や、工程表のトンネル掘削月進長から、本工事は令和5年7月版の土木工事積算基準を適用とし、トンネル工の作業時間は週休2日制の9h2方と考えてよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
3	7月5日	参考資料 ～土木工事積算基準の 一部改正について～ (令和6年7月)	6		○適用する土木工事積算基準年度について 『参考資料～土木工事積算基準の一部改正について～(令和6年7月)』にて、現場管理費率の見直しが行われております。 上記の質問に対して本工事は土木工事積算基準令和5年7月版を適用との回答があった場合でも、現場管理費率のみ令和6年7月版を採用することはありますでしょうか。	現場管理費率のみ令和6年7月版を採用することはありません。
4	7月5日	土木工事積算基準(4週8休) (令和6年7月改正)対照表 新旧対照表1	7,9		○適用する土木工事積算基準年度について NEXCO総研ブックストアのウェブサイト上にて、『土木工事積算基準(4週8休)(令和6年7月改正)対照表』が公開されております。その改正内容として週休2日(4週8休)の補正が記載されており、共通仮設費の補正係数が1.03に、現場管理費の補正係数が1.04に改正となっております。 本工事の週休2日の補正に関しましては、土木工事積算基準と同様に令和5年7月版を適用されていると考えてよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
5	7月5日	土木工事等単価ファイル			○適用する単価ファイルについて 貴社ホームページ上にて公開されております「土木工事等単価ファイル」について、令和6年7月のものが公開されております。土木工事積算基準3-1の「工事費の算出に用いる材料の価格は、原則として、入札時(入札書提出期限)における市場価格とし、」の記載の通り、本工事で適用するのは令和6年7月のものでよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
6	7月5日	参考積算条件書 2024/6/20回答書54	3	1	○長期補正について 回答書54-1にて、機械の長期補正については土木工事積算基準(令和5年7月版)第19編7(3)を確認するようにとの回答があり、基準の該当頁を確認したところ、特定の機械について「照査を行わなければならない」との記載がありました。 自由断面トンネル掘削機は特定の機械の一つかと思われませんが、自由断面トンネル掘削機は参考積算条件書にて基礎価格が公表されております。 公表された単価についても照査を行い、その結果運転時間数又は供用日数が標準使用時間数又は標準使用日を超える場合は、損料単価に補正をかけると考えてよろしいでしょうか。	入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、積算に関する質問は受け付けておりませんので、貴社の施工計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。
7	7月5日	参考積算条件書	3		○長期補正後の機械稼働率について 土木工事積算基準では週休2日補正で(30/21)を掛けて補正することとなっておりますが、長期補正をかける場合の自由断面トンネル掘削機の補正について、長期補正をした単価に、更に週休2日補正(稼働率30/21)をかけることでよろしいでしょうか。	入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、積算に関する質問は受け付けておりませんので、貴社の施工計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。
8	7月5日	02-1_金抜設計書	B-10頁		○鋼アーチ支保工について 本工事では掘削方式が補助ベンチ付全断面の機械掘削となっておりますので、支保工の建込みは補助ベンチ付爆破掘削と同様に4ピースの断面を1回で建込むと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。